

令和3年1月26日

新型コロナウイルス感染症発生に伴う対応について【第9報】

兼ねてご報告の通り1月10日(日曜)に当グループが運営する介護老人保健施設希望の杜(大和町)の職員が PCR 検査で陽性と判定され、その後1月18日にご利用者1名(A 氏)が陽性(Ct 値40)と判定されました。

(Ct 値に関する記事:<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO65910480W0A101C2CE0000>)

A 氏と接触があった方、また発熱などの症状が新たに出現した方に PCR 検査を行った結果、全員の陰性が確認されました。保健所のご指導により、A 氏を残して、1月22日よりゾーニングを解除し、通常の生活に戻っております。

A 氏については、1月20日の再検査で陰性が確認された後も、念のため昨日(25日)まで感染管理を継続して参りました。再度保健所に指導をいただき、本日より通常の生活に戻っております。

施設では当初から感染対策顧問(厚労省クラスター対策班)とともに感染管理を徹底して参りました。今後も保健所及び宮城県等関係機関と連携しつつ、ご利用者の健康と安全確保を第一に、感染拡大防止に努めて参ります。

ご本人、ご家族の皆様には、不安な思いをされていることと存じますが、当グループとしても情報を常に開示しながら善処して参りますので、ご理解のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

本情報の取り扱いにつきましては、感染者本人および濃厚接触者等の人権への配慮と個人情報の保護にご配慮いただきますようお願い申し上げます。

※お問い合わせ窓口※

清山会グループ感染対策統括マネージャー

鈴木徳(a-suzuki@izuminomori.jp)